

ぞうぐみイチゴ

くま組の 11 月にイチゴの苗を植えました。水やりをしたり、草抜きをしてイチゴの実がなることを待ち望んでいました。



ぞう組さんになってからも毎日水やりをしていると・・・「しろいはながさいてる！」「あっ、ここにもさいてる！」と、発見しました。「白い花の真ん中にあるのがイチゴだよ。」と伝えると、「いちごのあかちゃんやな！」と嬉しそうに観察していました。

草が生えている様子を見て、「くさぬきしなくちゃいちごがおおきくならない。しんどくなっちゃう」と友達が言う・・・「ほんまや！みんなでくさぬこう！」と、一生懸命草抜きをしてくれました。



イチゴの実がおおきくなり・・・「イチゴがあかくなってきてる！」と赤くなってきていることも発見！毎日収穫を楽しみに観察していました。



イチゴをじっくり見て選んだり、友達と形を見せ合いっこしたりしながら収穫を楽しんでいました。「あまい、すこしすっぱい、うへはあまいけどしたはすっぱい」など友達と伝え合い、喜んで食べていました。イチゴがたくさん赤くなった時は、きりん組さんやくま組さんにも「イチゴどうぞ！」と声をかけていました。イチゴの摘み方を優しく教えてあげていました。自分達で大事に育て、長い期間待ったイチゴは格別だったと思います。次は、夏野菜とすいかの水やりをしながら生長や収穫を楽しみにしたいと思います。